



株式会社
サカイホールディングス

2026年9月期 第2四半期
決算説明資料

証券コード：9446
2026年5月28日

2026年9月期第2四半期 連結決算の概要

連結決算のハイライト

- ▶ グループ全体の売上高は前年同期比+11.4%の9,173百万円、営業利益は前年同期比+17.3%の623百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比▲18.3%の248百万円と、増収減益となりました。
- ▶ 再生可能エネルギー事業、移動体通信機器販売関連事業及びビジネスソリューション事業における積極的な営業活動により売上高・営業利益・経常利益が増加しました。
- ▶ 一方で、再生可能エネルギー事業においてリパワリングが予定されている発電所の既存設備に対して減損損失193百万円を特別損失に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する中間純利益は減少しました。

単位：百万円

	当中間期	前年同期		前年同期比	
売上高	9,173	8,234	+ 938	+ 11.4%	▲
EBITDA *	1,132	1,049	+ 82	+ 7.9%	▲
営業利益	623	531	+ 91	+ 17.3%	▲
経常利益	569	474	+94	+19.9%	▲
親会社株主に帰属する 中間純利益	248	304	▲55	▲18.3%	▲

* 営業利益+減価償却費+のれん償却額で算出、事業が生み出すキャッシュフロー。

セグメント別業績

単位：百万円

再生可能エネルギー	売上高： 前年同期比： 980 +1.5%	営業利益： 前年同期比： 357 +0.6%	EBITDA： 前年同期比： 816 ▲1.0%
移動体通信機器販売	売上高： 前年同期比： 6,900 +15.1%	営業利益： 前年同期比： 326 +39.4%	EBITDA： 前年同期比： 337 +34.0%
保険代理店	売上高： 前年同期比： 329 +18.9%	営業利益： 前年同期比： 7 +27百万円	EBITDA： 前年同期比： 8 +27百万円
葬祭	売上高： 前年同期比： 514 ▲5.9%	営業利益： 前年同期比： 89 ▲21.2%	EBITDA： 前年同期比： 108 ▲18.3%
不動産賃貸管理	売上高： 前年同期比： 32 ▲1.7%	営業利益： 前年同期比： 6 +3.1%	EBITDA： 前年同期比： 18 ▲2.5%
ビジネスソリューション	売上高： 前年同期比： 415 ▲0.9%	営業利益： 前年同期比： 71 +6.6%	EBITDA： 前年同期比： 71 +6.7%

*セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前のものです。

*セグメント別の営業利益、EBITDAは、各報告セグメントに配分していない全社費用は含まれていません。

連結の主なBS項目と財務健全性指標

主なBS項目

単位：百万円

	2026年3月末	2025年9月末	主な増減要因
現預金	2,307	2,859	配当金の支払い・借入金返済・設備投資・納税等のため
有形固定資産	12,315	12,450	設備投資による増加の一方、減価償却、減損損失計上による減少のため
資産合計	20,205	20,399	有形固定資産及び無形固定資産減少のため
純資産合計	4,940	4,680	利益剰余金の増加・その他の包括利益増加のため
有利子負債	12,285	12,828	借入金返済のため

主な健全性指標

	2026年3月末	2025年9月末	主な増減要因
自己資本比率	23.9%	22.4%	純資産増加のため
Net有利子負債/EBITDA	8.8倍	9.5倍	Net有利子負債減少のため (※ 当第2四半期のEBITDAは年換算しています)
Net有利子負債/自己資本	2.1倍	2.2倍	自己資本増加のため

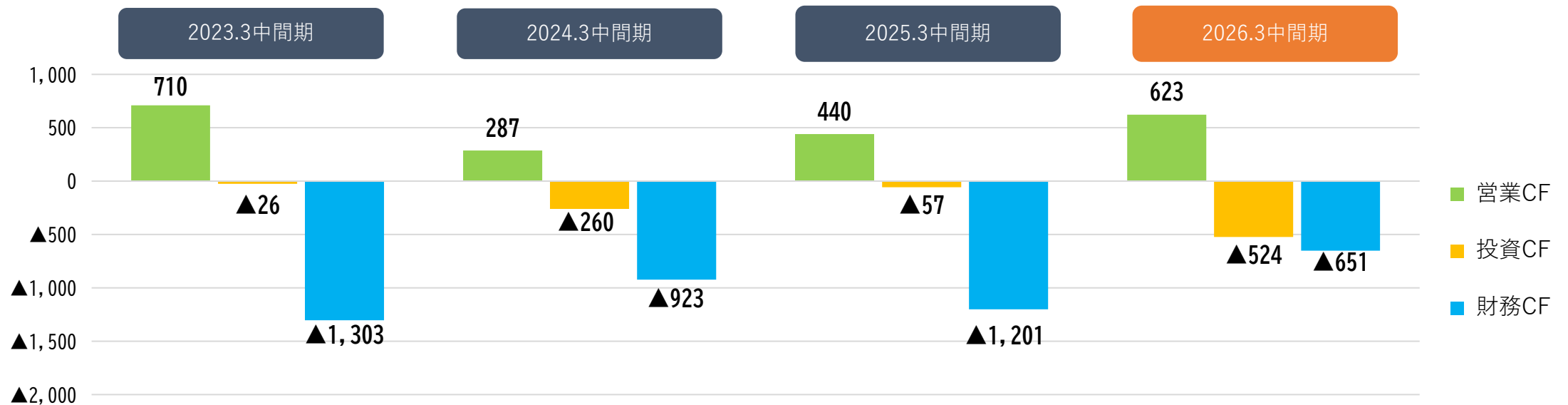
連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円
当中間期

前年同期

主な増減要因

営業活動によるCF	623	440	売上拡大による運転資金増加のため
投資活動によるCF	▲524	▲57	有形固定資産取得による減少のため
財務活動によるCF	▲651	▲1,201	借入返済額増加のため
現金及び現金同等物の増減額	▲552	▲818	有形固定資産取得による減少のため



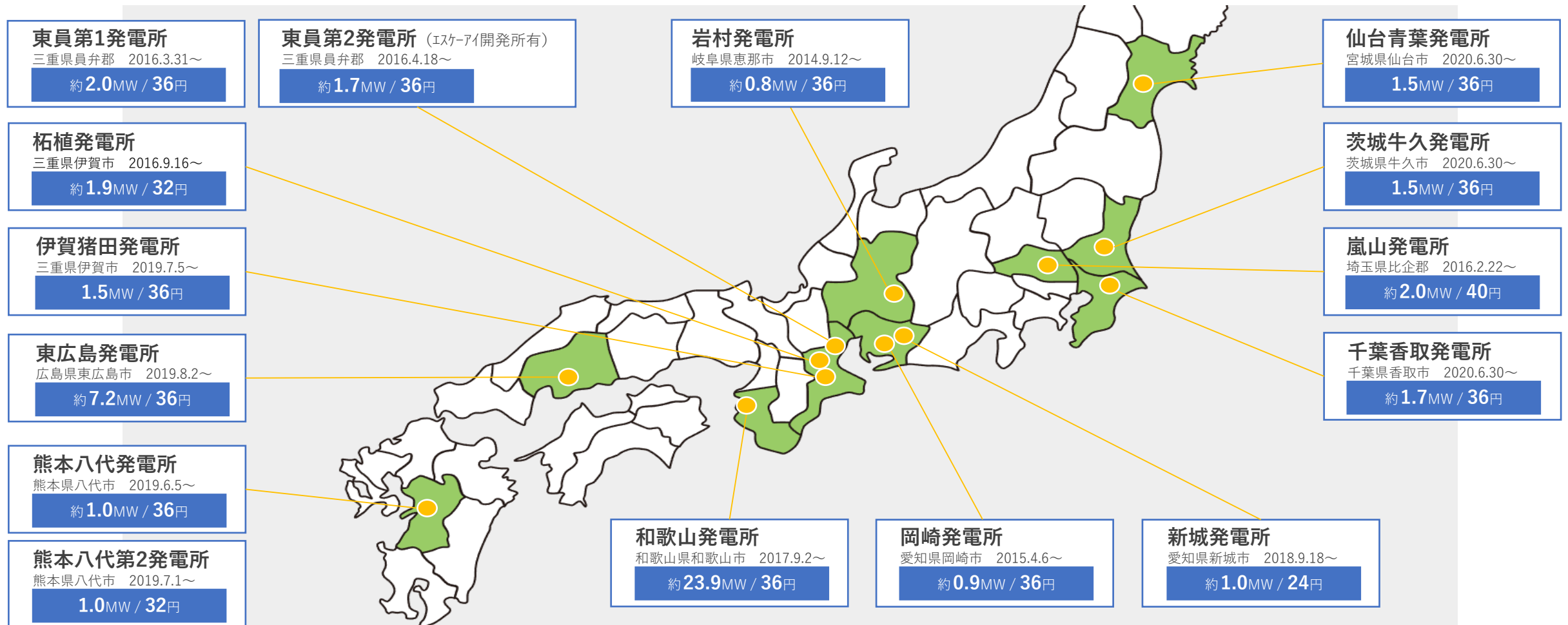
再生可能エネルギー事業 太陽光発電所 全15ヶ所 49.4MW

売上高

980百万円（前年同期比+1.5%） 分散型発電によるリスク分散で安定的に売電

EBITDA

816百万円（前年同期比▲1.0%） 売電量減少もFITによりキャッシュフローは安定

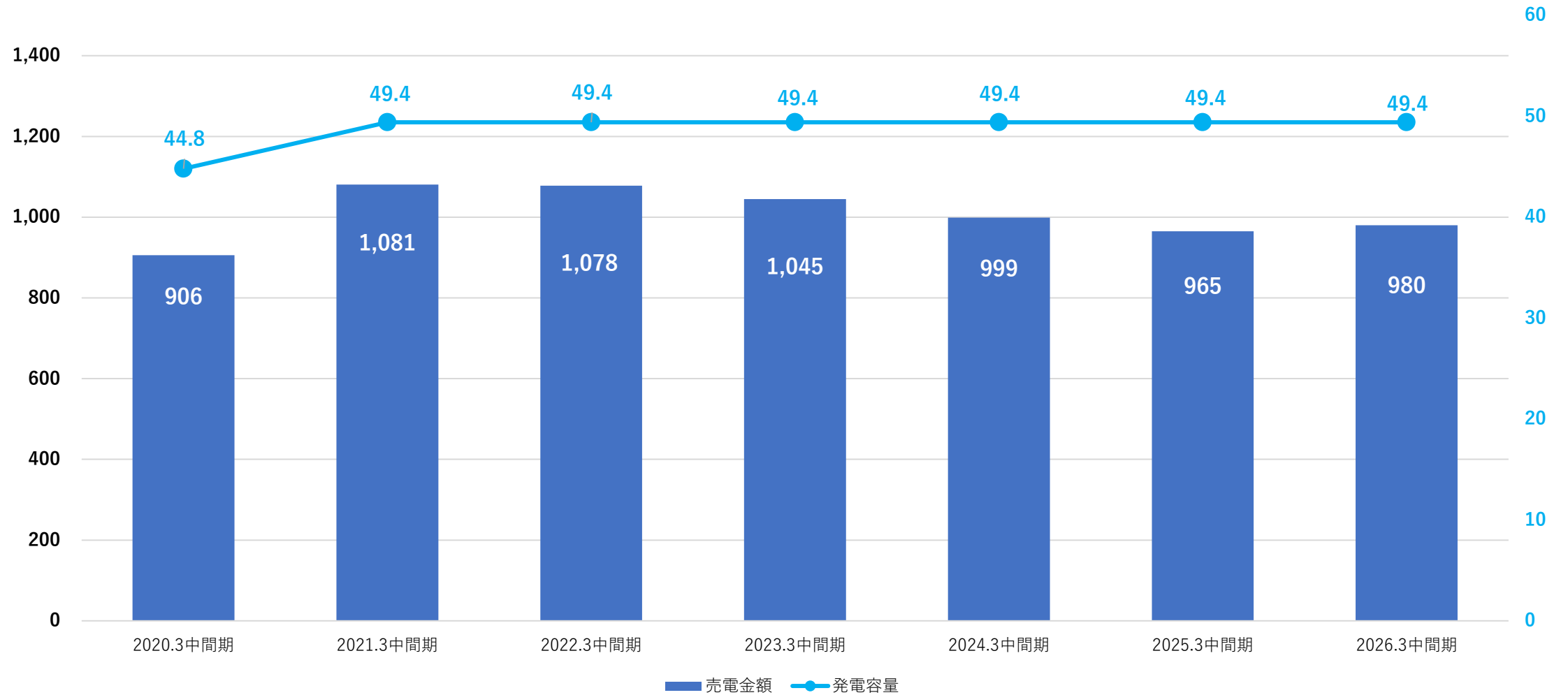


* 届出發電量/FITのkWh単価

再生可能エネルギー事業 売電金額と発電容量の推移

(単位：百万円)

(単位：MW)



再生可能エネルギー事業 安定稼働とリスク分散



全ての発電所が安定稼働を継続

当社が運営する太陽光発電所は、比較的日射量が多いとされる地域を中心に設置しており、発電量が安定しています。

また、O&M（運転管理・保守点検管理）は資格を有した自社エンジニアが行っており、きめ細かい管理が可能となっています。



分散型発電によるリスク分散

地震・台風などの自然災害は突如発生します。

その為、当社が運営する太陽光発電所は「10県15ヶ所」に分散させており、緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧が図れるようにリスクヘッジがなされています。

再生可能エネルギー事業 リパワリングによる発電効率の向上

当社が保有している一部発電所において、発電効率向上・売電収益の増加を目的とし、リパワリングを実施いたします。

リパワリング前

旧型設備（低効率）
経年劣化による発電量低下



高効率機器（両面パネル）の交換



- ・ **新型モジュール&高効率PCS**
リスク分散の観点により、大型PCSから複数の小型PCS設置に切替え
- ・ **盗難リスクの低減**
銅ケーブルからアルミケーブルに切替え

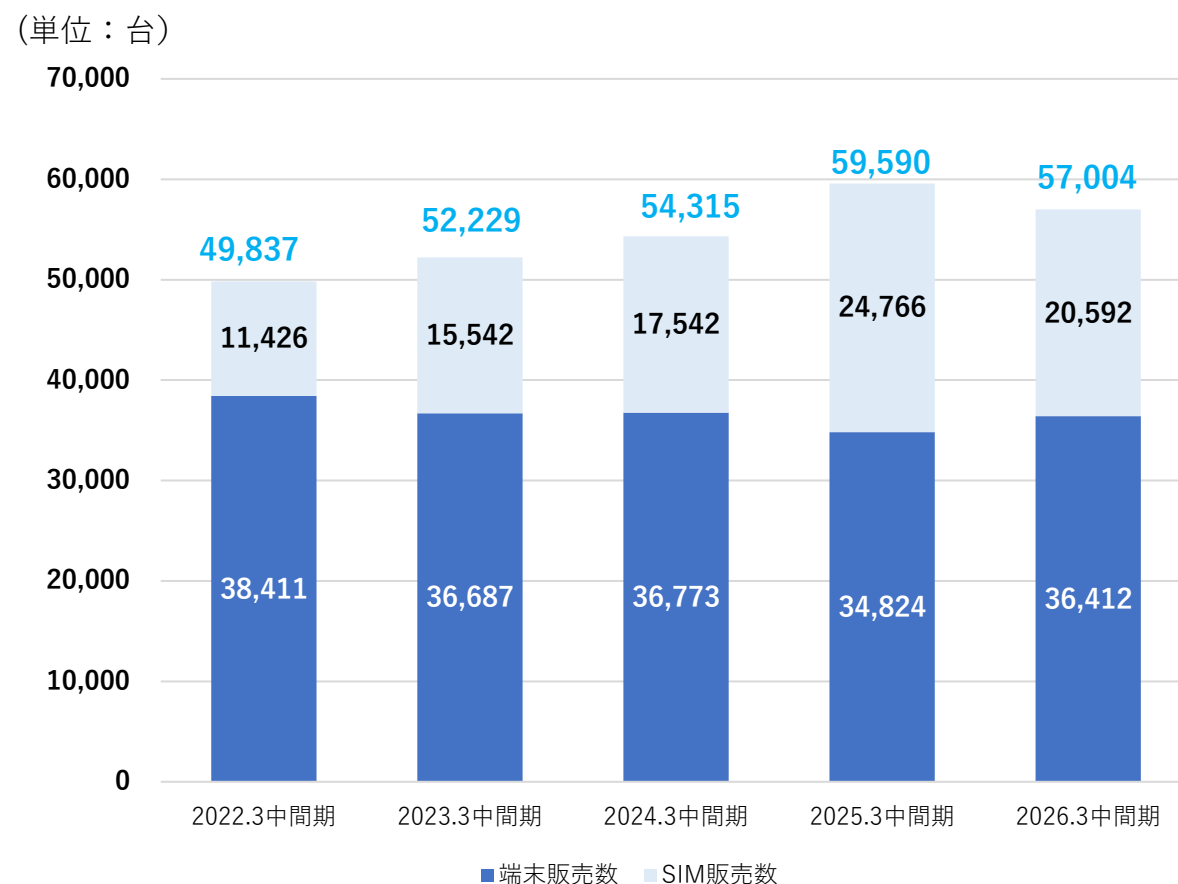
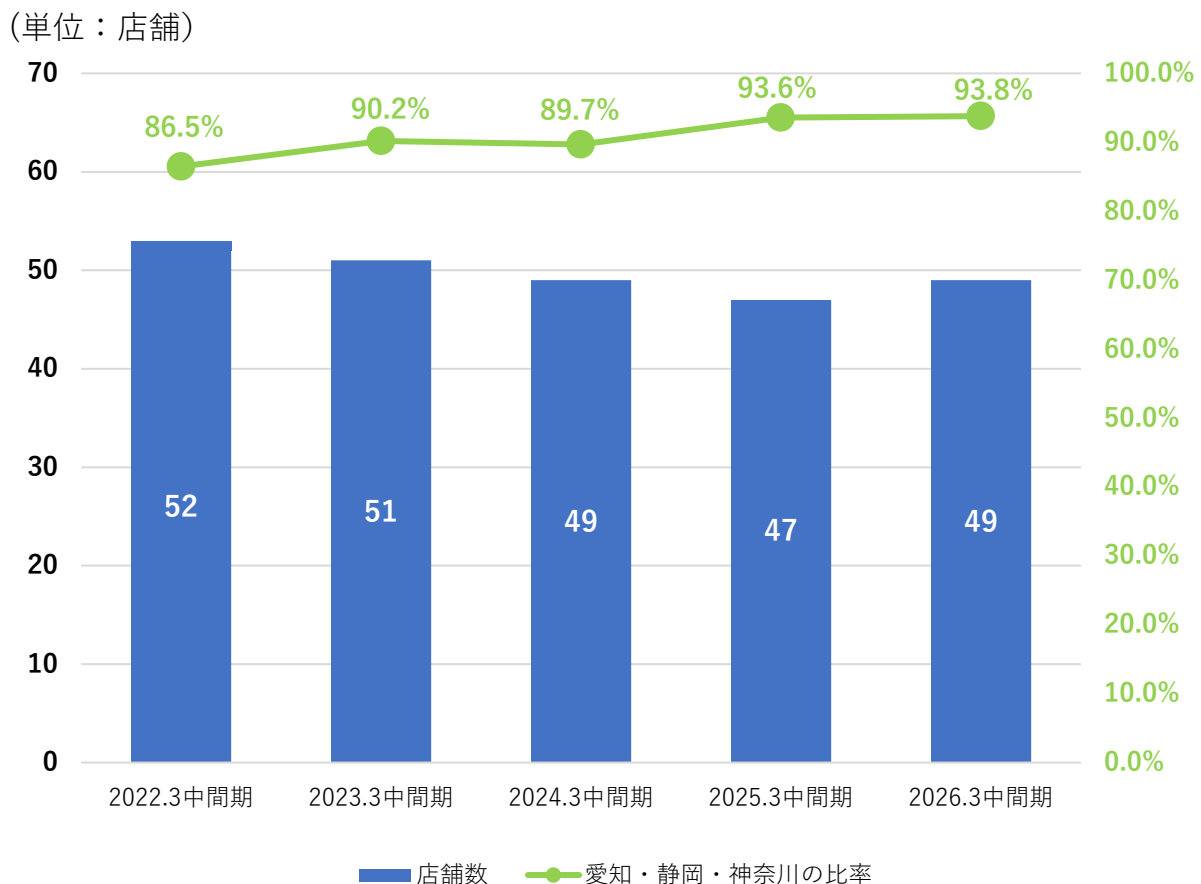
リパワリング後



売電収入の回復・増加
メンテナンスコストの削減・平準化
アセット寿命の延長（長期安定収益）

移動体通信機器販売関連事業 店舗数及びドミナント化・販売数の推移

売上高 **6,900百万円**（前年同期比 + 15.1%） 積極的な営業活動により増加
EBITDA **337百万円**（前年同期比 + 34.0%） 販売費及び一般管理費増加も増益確保



移動体通信機器販売関連事業 全国トップクラスの代理店へ成長

半期毎に行われる「全国ソフトバンクオーナーミーティング」にて、これまでの6期連続1位の記録をさらに更新する
ソフトバンク代理店史上初となる7期連続総合第1位を獲得しました。

※Bグループ（20店舗～49店舗）

期間：2025年4月～2025年9月



11部門総合 全国1位

株式会社エスケーアイ
代表取締役社長 野上 純

移動体通信機器販売関連事業 全国トップクラスの代理店へ成長

2026年2月5日に全国のソフトバンクショップ・ワイモバイルショップのクルーが接客力を競う「接客No.1グランプリ2025」（ソフトバンク株式会社主催）が開催され、関東甲信越大会で優勝したエスケーアイ社員が全国大会に出場し、**エスケーアイ史上最高順位となる全国第3位に入賞いたしました。**



エスケーアイ 史上初の全国第3位

エスケーアイでは、社内大会を開催し、更なる接客スキルの向上、接客No.1グランプリ優勝を目指します。

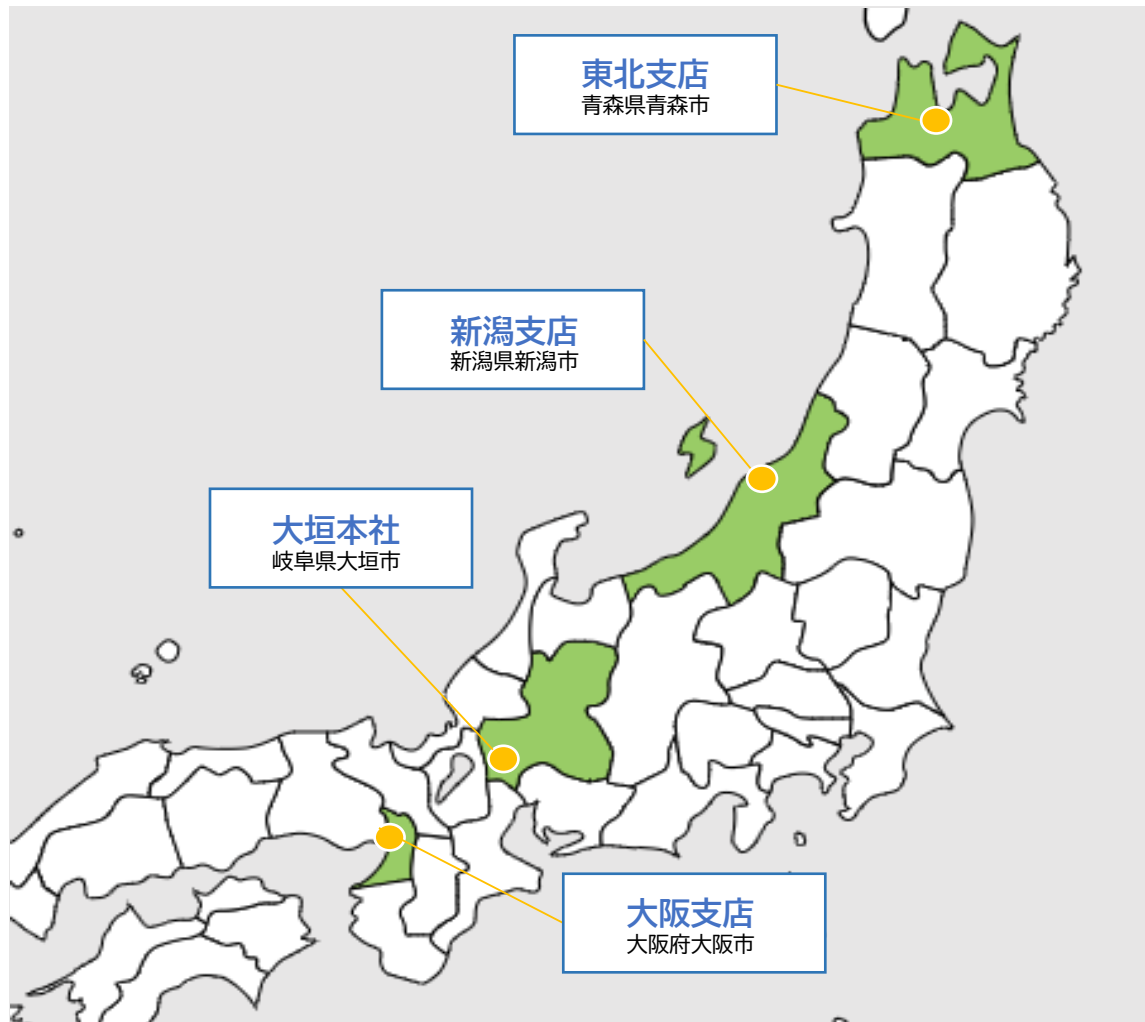
保険代理店事業 チャンネルと取扱保険会社

売上高

329百万円（前年同期比 +18.9%） 稼働人員回復により増収

EBITDA

8百万円（前年同期比 +27百万円） 増収による効果



「お客様と共にお客様の明日を考える」

社会保障・企業保障など社会構造の変化により、対応する保険商品も多種多様になってきています。

従来のセット型保険商品に加え、必要なものを必要なだけ合理的に備えたいというお客様ニーズの変化にもきめ細かい対応が求められており、それに応えるべく多くの保険会社と連携をしています。

またコールセンターを中心に、テレマーケティング・対面・オンライン等、お客さまニーズに合わせたチャンネルを通じて保険のコンサル提案を展開。医療・介護等の第三分野を主力に、生命保険・損害保険を幅広く取り扱う事で、お客様の様々なご要望やライフプランに対応しています。

さらに、昨年開設した大阪支店では対面営業を強化しており、地域に密着した新たな価値提供を推進しております。今後は採用活動を加速させ、組織体制の拡充を通じて持続的な収益拡大を目指してまいります。

「生きる」を創る。
Aflac

FWD
insurance

ORIX オリックス生命

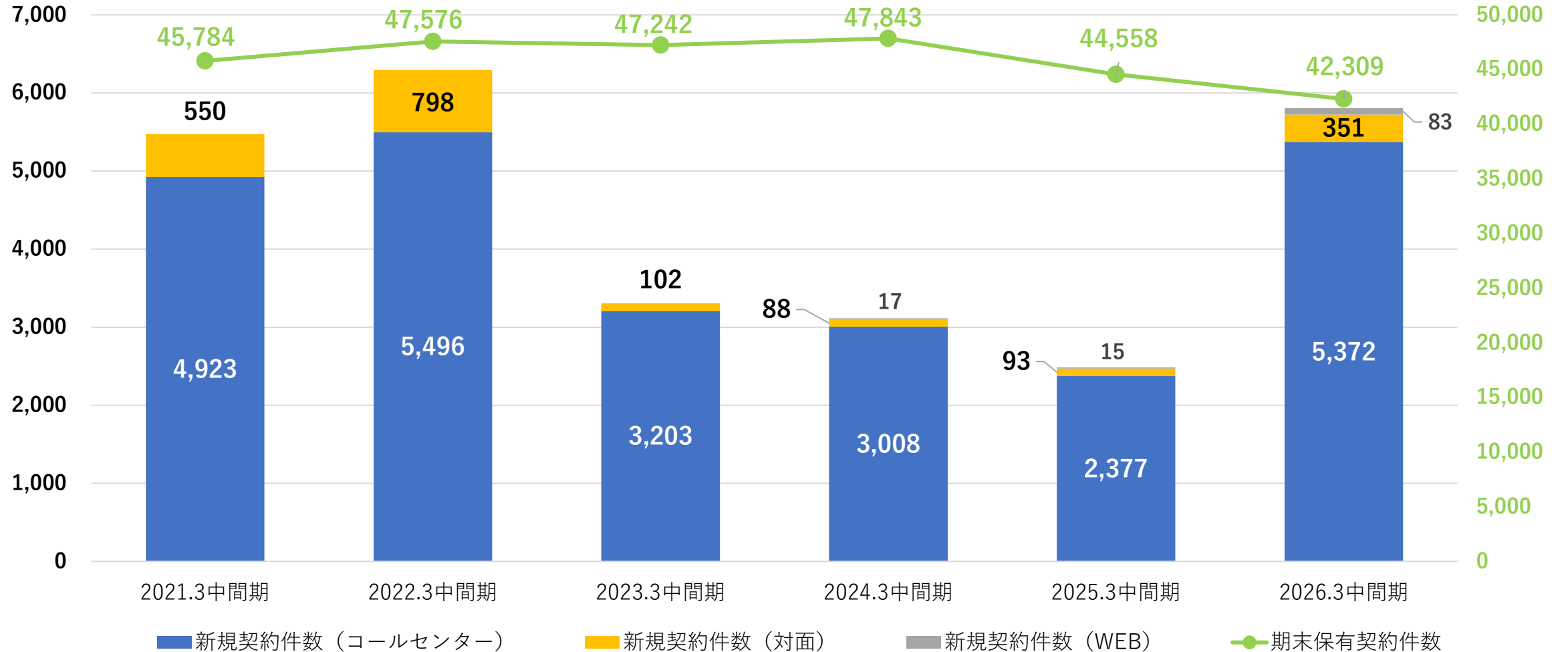
なないろ生命
朝日生命グループ

MetLife
メットライフ生命

保険代理店事業 契約件数の推移

(単位：件)

(単位：件)



葬祭事業 愛知県7市町村 8会館

売上高

514百万円（前年同期比▲ 5.9%）葬儀件数減少のため

EBITDA

108百万円（前年同期比▲18.3%）減収による影響



ティア東海名和
東海市 2011.11～

大ホール100名収容
小ホール35名収容



ティア東海中央
東海市 2020.9～

家族葬ホール
25名収容



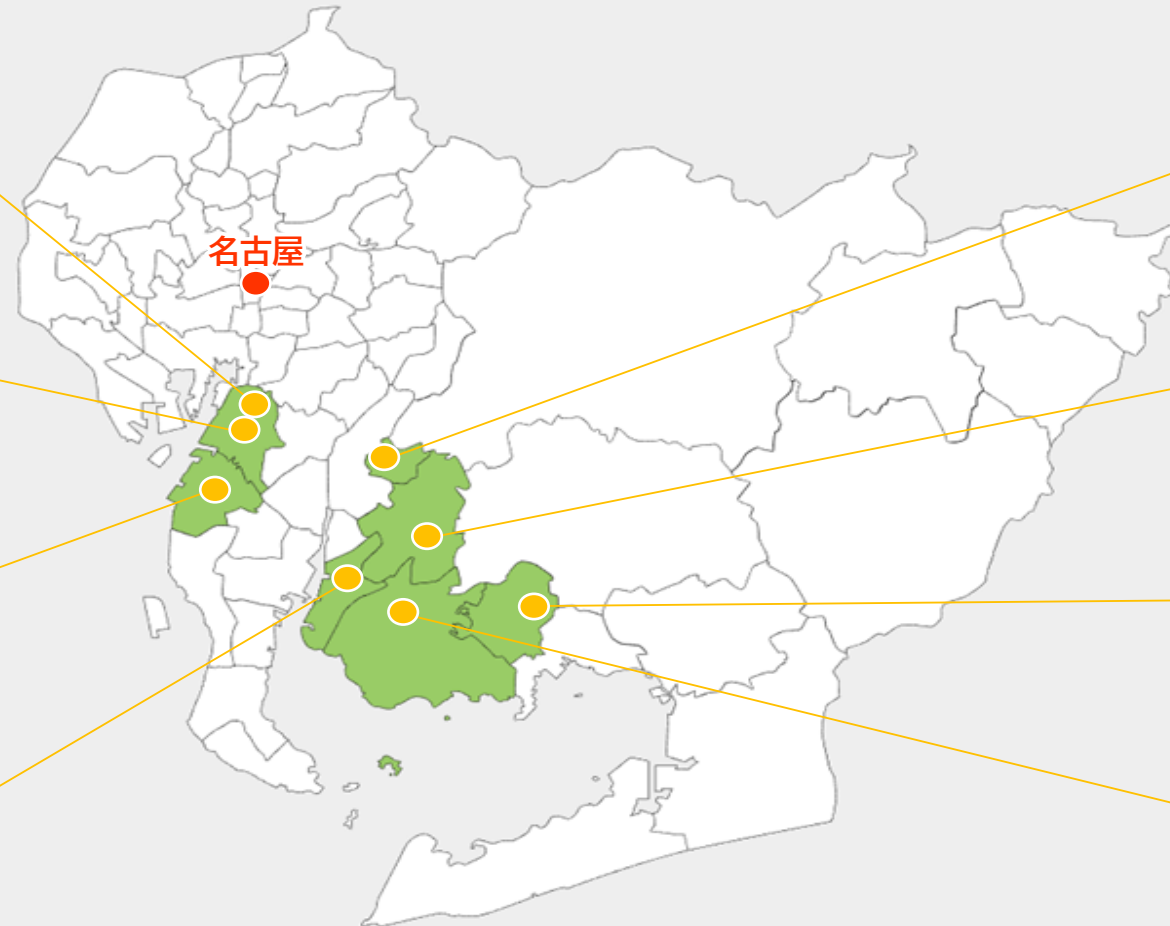
ティア知多
知多市 2011.11～

大ホール100名収容
小ホール30名収容



ティア碧南
碧南市 2013.7～

大ホール110名収容
小ホール40名収容



ティア知立
知立市 2020.3～

大ホール200名収容
小ホール100名収容



ティア安城桜井
安城市 2019.12～

ホール60名収容



ティア幸田
額田郡幸田町 2019.6～

ホール80名収容



ティア西尾
西尾市 2010.7～

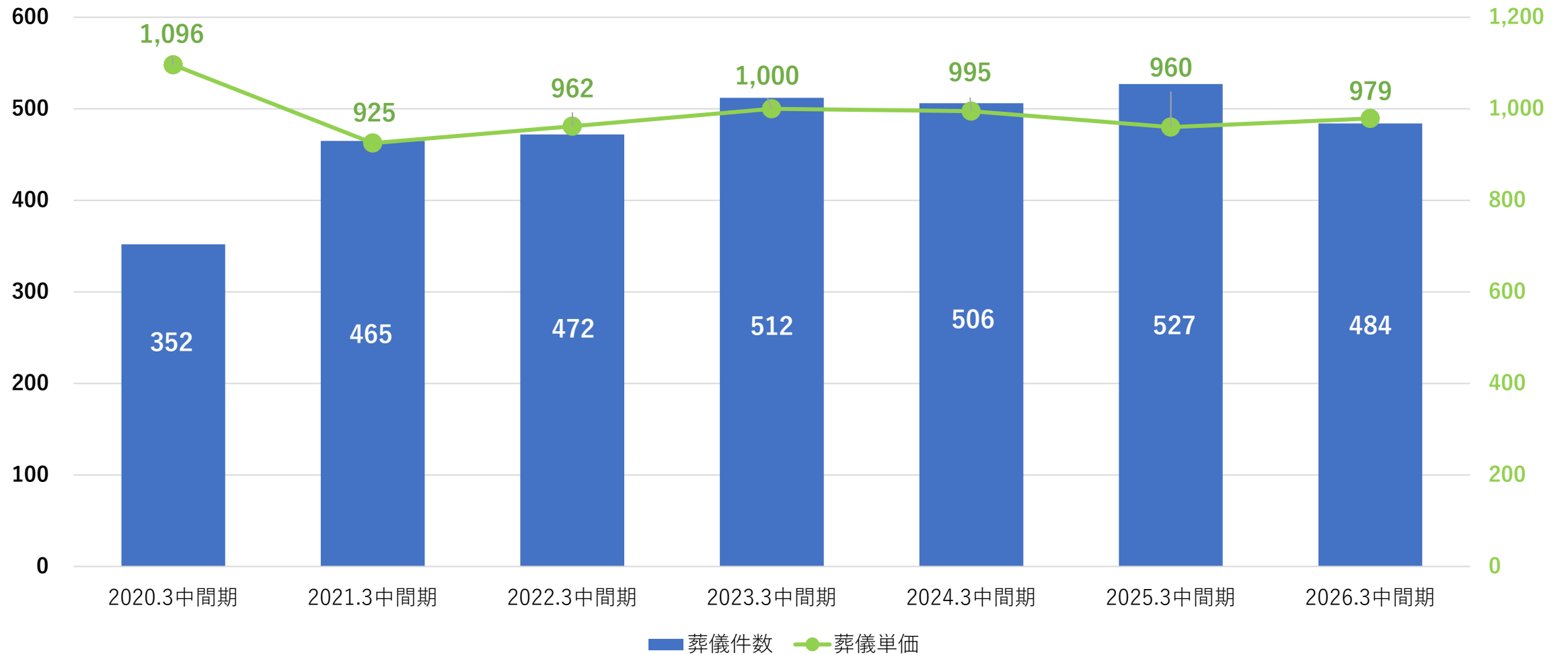
大ホール100名収容
小ホール30名収容



葬祭事業 葬儀件数・単価の推移

(単位：件)

(単位：千円)

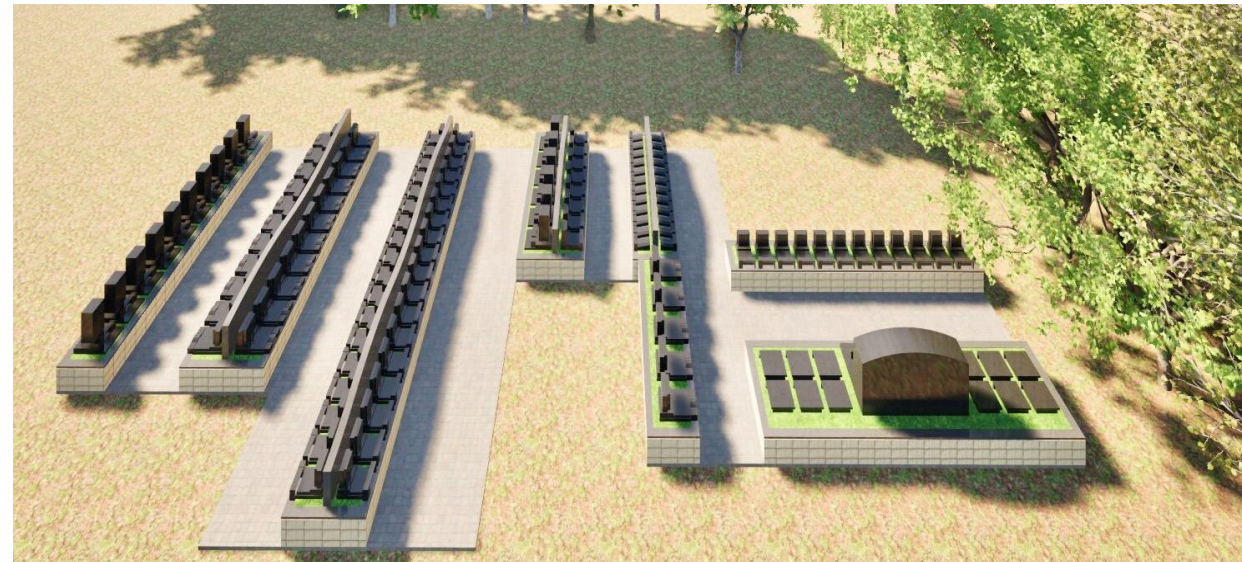
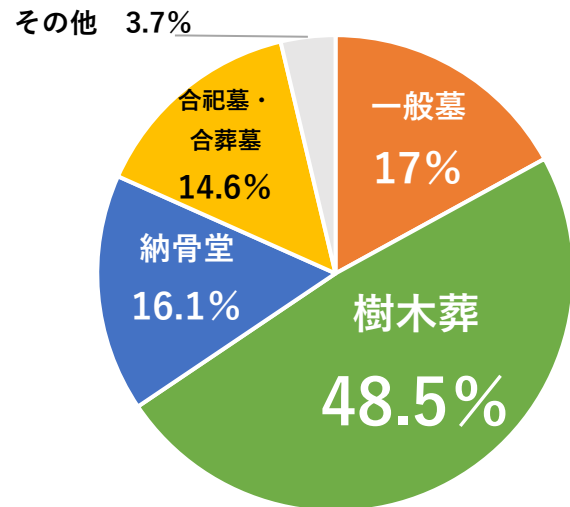


葬祭事業 樹木葬の開始

樹木葬とは

樹木葬は、従来型のお墓と異なり、墓石の代わりに樹木や草花の下に遺骨を埋葬する「自然葬型の供養方式」です。近年の少子化や核家族化を背景に「跡継ぎ不要」「管理負担・費用の軽減」「宗派不問」といった社会的ニーズの高まりにより需要が拡大しています。当事業においても、「愛知県幸田町の三河のあじさい寺・瑞雲山本光寺」にて受付を開始しています。

購入したお墓の種類



葬祭事業 幅広いイベントを実施

「地域のコミュニティスペース」として多くの方々から親しまれる葬儀会館を目指し、様々なイベントを定期的 to開催しています。

主なイベント



地域マルシェ



タイルクラフト講座



浴衣着付け教室



アロマキャンドル作り

その他にも、

人形供養祭

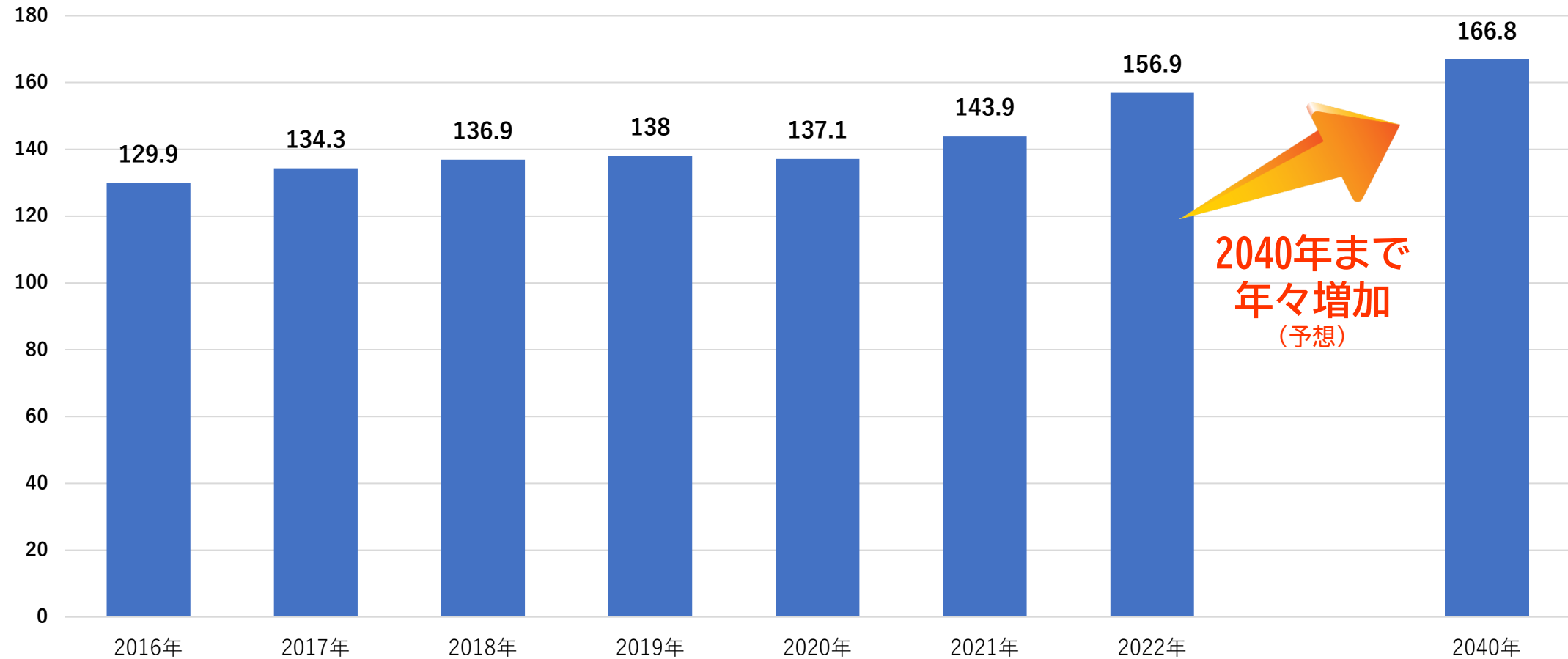
エターナルフォト撮影

メイク講座

セルフマッサージ講座 など開催しております。

葬祭事業 国内死亡者数の推移

(単位：万人)



* 資料) 厚生労働省「人口動態統計(令和4年)」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」の出生中位・死亡中位推計

ビジネスソリューション事業 量から質への転換と、提供価値の多角化

売上高

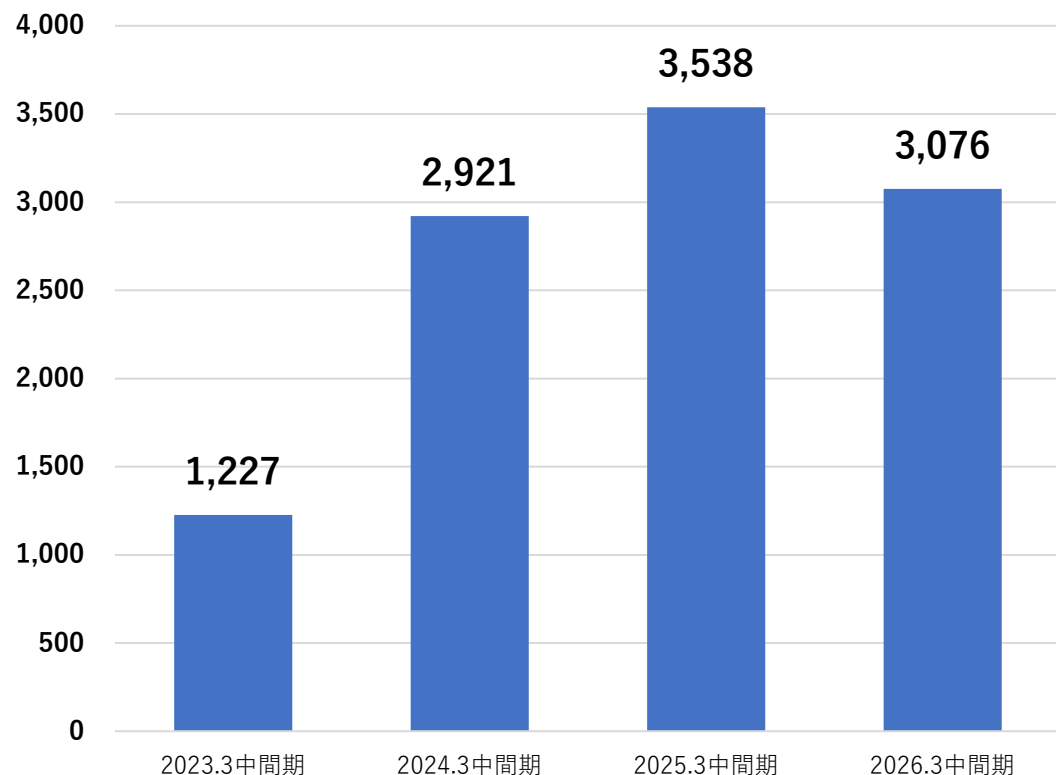
415百万円（前年同期比▲0.9%）収益性を重視した「量から質」への構造改革を推進

EBITDA

71百万円（前年同期比+6.7%）付加価値提案の強化により、売上総利益率が向上

(単位：台)

総販売数



顧客の経営課題を解決する 「通信コンサルティング」への進化

モバイルを核に、自社サービスである「SKIモバイルサポート」や「モバイル保険」、さらには「固定回線・電力サービス」等を組み合わせたマルチソリューション提案を強化。

顧客一人ひとりのニーズに即した「一步先の提案」を行うことで、高い顧客満足度と強固な信頼関係を築いています。

自社サービス【SKIモバイルサポート】

端末の購入から操作方法に至るまで、携帯電話に関するお客様の課題を解決するため、自社サービス「SKIモバイルサポート」を2024年1月より提供しております。

2026年3月末時点での導入企業数は1,600社に達しました。これは前年比約2倍のストック収益となる規模であり、非常に堅調に推移しております。

2026年9月期 連結決算の概要

連結業績予想







単位：百万円

	2026年9月期（予想）	2025年9月期（実績）	前期比		
売上高	17,083	17,017	+66	+0.4%	▲
EBITDA *	2,564	2,508	+55	+2.2%	▲
EBITDAマージン	15.0%	14.7%	+0.3%	—	▲
営業利益	1,537	1,465	+72	+4.9%	▲
経常利益	1,417	1,332	+85	+6.4%	▲
親会社株主に帰属する 当期純利益	918	987	▲68	▲6.9%	▲

* 営業利益+減価償却費+のれん償却額で算出、事業が生み出すキャッシュフロー。

セグメント別売上高







単位：百万円

	2026年9月期（予想）	2025年9月期（実績）	前期比		
再生可能エネルギー	2,364	2,387	▲22	▲1.0%	
移動体通信機器販売	11,610	12,110	▲499	▲4.1%	
保険代理店	873	672	+201	+29.9%	
葬祭	1,137	1,030	+107	+10.4%	
不動産賃貸管理	64	65	▲1	▲1.9%	
ビジネスソリューション	1,032	752	+279	+37.2%	

*セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前のものです。

セグメント別EBITDA







単位：百万円

	2026年9月期（予想）	2025年9月期（実績）	前期比		
再生可能エネルギー	2,047	2,090	▲42	▲2.0%	
移動体通信機器販売	450	478	▲28	▲5.9%	
保険代理店	149	60	+88	+146.5%	
葬祭	211	216	▲4	▲2.2%	
不動産賃貸管理	35	36	▲1	▲3.5%	
ビジネスソリューション	126	91	+35	+38.1%	

*セグメント別のEBITDA、営業利益はセグメント間取引消去前のもので配賦不能費用は含まれていません。

セグメント別営業利益

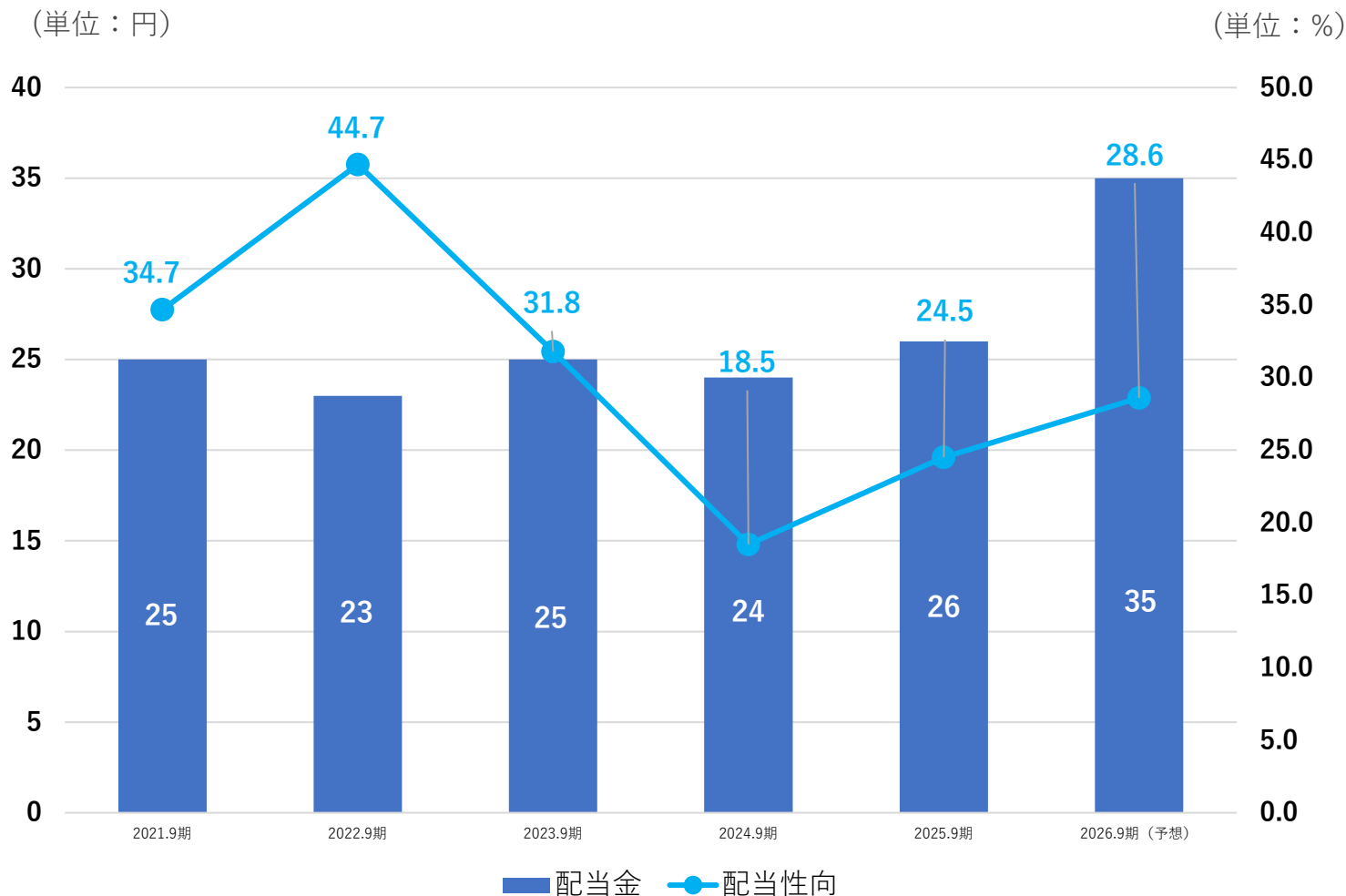
単位：百万円

	2026年9月期（予想）	2025年9月期（実績）	前期比		
再生可能エネルギー	1,118	1,169	▲50	▲4.3%	
移動体通信機器販売	426	440	▲13	▲3.1%	
保険代理店	147	59	+88	+148.8%	
葬祭	172	173	▲1	▲0.7%	
不動産賃貸管理	12	11	+0	+6.9%	
ビジネスソリューション	126	91	+35	+38.2%	

*セグメント別のEBITDA、営業利益はセグメント間取引消去前のもので配賦不能費用は含まれていません。

1株あたり配当金・配当性向の推移

2026年9月期の中間配当金は17円
 期末配当金は18円の年間35円を予想



主な指標	株価収益率(PER) ※1	5.68倍
	株価純資産倍率(PBR) ※1,2	1.1倍
	配当利回り ※1,4	5.04%
	自己資本利益率(ROE) ※1,3	19.5%

※1 株価は2026/5/11終値695円、収益は2026/9期業績予想の1株あたり当期純利益122.27円(2026/5/12公表)

※2 純資産は2026/3月末の1株あたり純資産640.66円

※3 2026/9期業績予想の親会社株主に帰属する純利益÷自己資本、期首・第2四半期末平均

※4 2026/9期年間配当(予想)35円

株主還元方針の変更について（来期2027年9月期以降）

当社は、現在の配当性向を基準とした還元方針から、来期以降、配当および自己株式取得を組み合わせた総還元性向の考え方へ移行し、株主還元と成長投資とのバランスを重視した株主様への利益還元を実施することといたします。

（変更内容）

変更前	株主への安定的な剰余金の配当を実施する事を経営の最重要課題の一つと考え、その為に財務体質を強化すると共に株主に対する積極的な利益還元策を実施し、配当性向を30%以上とすることを基本とする。
変更後	<p>（1）総還元性向の導入 配当および自己株式取得を合わせた総還元性向30～40%を目安とし、機動的な資本政策と配当による株主還元策を実施してまいります。</p> <p>（2）配当に対する考え 安定性を重視した配当を基本としつつ、現行の年2回配当から期末配当のみの年1回配当へ変更いたします。</p>

※当期の配当方針に変更はありません。

当社は、成長投資を通じた中長期的な企業価値の向上とともに、株主還元の充実を図ってまいります。今後も、事業環境および資本効率を踏まえた適切な資本配分を行い、持続的な企業成長と株主価値の向上に努めてまいります。

再生可能エネルギーを中心に6つの事業セグメントを展開 サカイホールディングスグループ

再生可能エネルギー

株式会社サカイホールディングス
エスケーアイ開発株式会社

地球環境に負荷の少ない自然エネルギーを利用した発電事業。全国15ヶ所・設備容量49.4MWの太陽光発電所を所有・運営しています。

葬祭

エスケーアイマネジメント株式会社

愛知県下で葬儀会館「ティア」を運営。様々なニーズに応えるべく、地域密着型のきめ細かなサービスを提供しています。

不動産賃貸管理

エスケーアイ開発株式会社

大型立体駐車場の所有・運営を行っています。

移動体通信機器販売

株式会社エスケーアイ

東海・関東エリアでのソフトバンク系ショップ運営事業を展開しています。

ビジネスソリューション

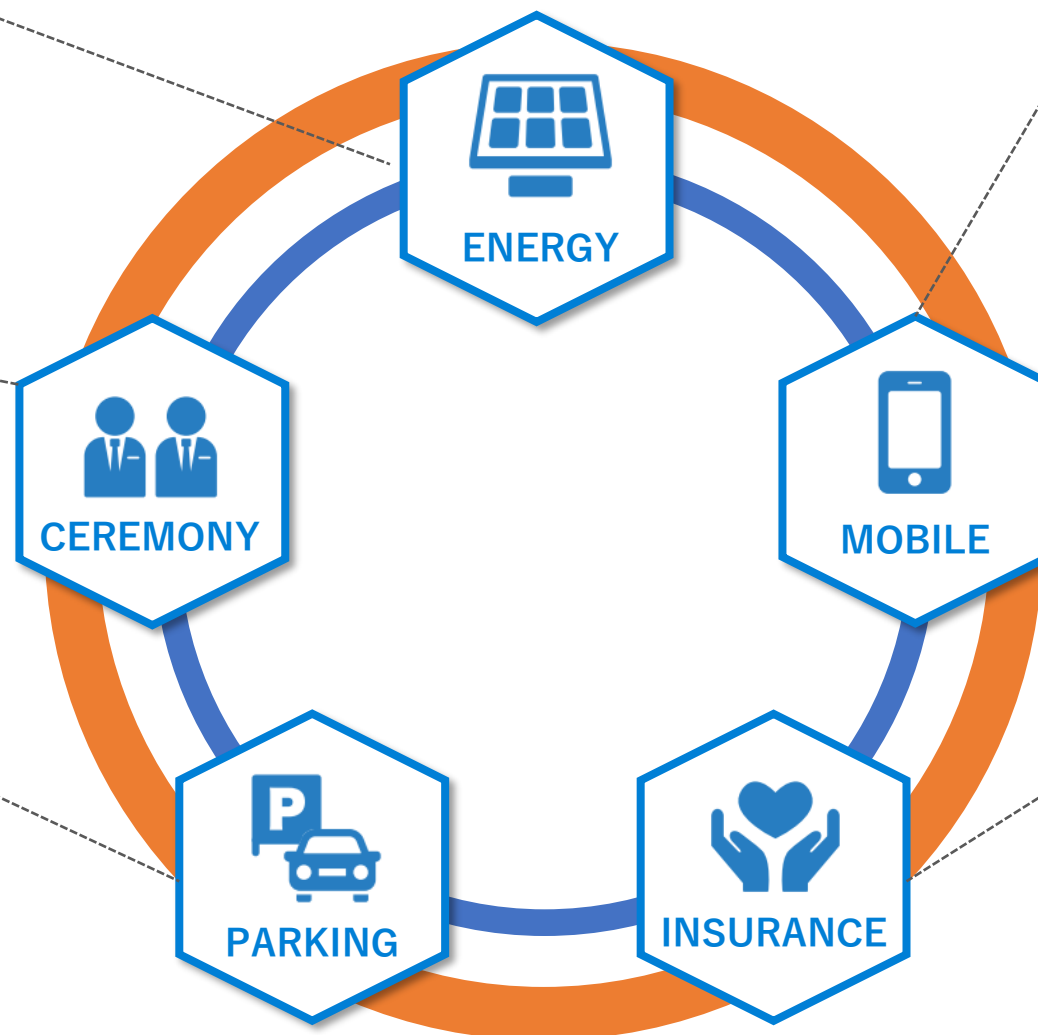
株式会社エスケーアイ

法人に対し、移動体通信キャリアが提供する機器の販売やサービス加入契約を展開しています。

保険代理店

株式会社セントラルパートナーズ

テレマーケティングを中心に、医療保険等のコンサル提案を展開。多様化するニーズに合わせ、様々な保険会社と提携しています。



COMPANY PROFILE

社名	株式会社サカイホールディングス
所在地	〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号 TEL：052-262-4499
グループ会社	株式会社エスケーアイ 株式会社セントラルパートナーズ エスケーアイマネジメント株式会社 エスケーアイ開発株式会社
設立	1991年3月19日
資本金	7億4,741万円
従業員数 (連結)	558名 ※2026.3.31現在
業務内容	再生可能エネルギー事業 グループ企業の経営管理
決算期	9月
役員	代表取締役社長 朝田 康二郎 取締役 淵上 真孝 社外取締役 片山 義浩 社外取締役 秋葉 一行 常勤監査役 内田 守彦 社外監査役 後藤 康史 社外監査役 伊東 祐介 ※2026.3.31現在



シンボルマーク

グループを象徴するシンボルマークは、「地球」「太陽」「グループ名の頭文字S」をモチーフとしており、自然と共生していく様子を表現しています。



ブルー
DIC224



オレンジ
DIC2520

グループカラー

グループカラーはブルーとオレンジを使用しています。ブルーは「地球」「水」「信頼」、オレンジは「太陽」「暖かさ」「親しみやすさ」を象徴しています。

大株主 (上位10名)

株式会社サンワ
アイデン株式会社
株式会社サカイ
酒井 俊光
榊原 康代

INTERACTIVE BROKERS LLC

ヨシダ トモヒロ

サカイホールディングス従業員持株会

株式会社あいち銀行

吉岡 伸一郎

※2026.3.31現在
※自己株式を除く

取引銀行

りそな銀行
三井住友銀行
みずほ銀行
十六銀行
あいち銀行
横浜銀行
大垣共立銀行
名古屋銀行
山口銀行
三十三銀行
百五銀行
※2026.3.31現在

本資料中の将来の見通しに関する記述は、経済環境、市場動向などの変化により、大きく変動する可能性があります。

将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることを予めご了承ください。



株式会社
サカイホールディングス

決算説明資料等に関するお問い合わせ先

IR広報グループ

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号

Email : info-c@sakai-holdings.co.jp